

# 平成□年分収支内訳書(一般用)

(あなたの本年分の事業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。)

この收支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

三

(平成二十五年分以降用)

平成 年 月 日

(自  月  日 至  月  日)

番号

科 目		金額 (円)		科 目		金額 (円)	
取 入 金 額	売上(収入)金額	①		旅費交通費	②		
	家事消費	②		通信費	③		
	その他の収入	③		広告宣伝費	④		
	計 (①+②+③)	④		接待交際費	⑤		
	期首商品(製品) 棚 銀 高	⑤		損害保険料	⑥		
	仕入金額 (製品製造原 価)	⑥		修繕費	⑦		
	小計 (⑤+⑥)	⑦		消耗品費	⑧		
	期末商品(製品) 棚 銀 高	⑧		福利厚生費	⑨		
	差引原価 (⑦-⑧)	⑨			⑩		
	差引金額 (④-⑨)	⑩			⑪		
経 費	給料賃金	⑪			⑫		
	外注工賃	⑫			⑬		
	減価償却費	⑬			⑭		
	貸倒金	⑭			⑮		
	地代家賃	⑮			⑯		
	利子割引料	⑯			⑰		
費	租税公課	⑰		専従者控除前の所得金額 (⑩-⑯)	⑲		
	荷造運賃	⑱		専従者控除	⑲		
	水道光熱費	⑲		所得金額 (⑲-⑳)	⑳		

	フリガナ 氏名	(印)	依頼 税理士等	事務所所在地
	電話番号 (自宅) (事業所)		氏名 (名称)	
	加入団体名		電話番号	

## ○給料賃金の内訳

氏名 (年齢)		従事 月数	給料 賞与	賃金	合計	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
	(歳)	月		円	円	円
	(歳)					
	(歳)					
その他	(人分)					
計	延べ 従事 月数				(11)	

## ○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○事業専従者の氏名等

氏名 (年齢)	統柄	従月数
(歳)		月
(歳)		
(歳)		
	延べ従事月数	□ □

【税務署整理欄】					
(91)					
(92)					
(93)					
(94)					
(95)					
(99)					

○売上(収入)金額の明細

売上先名	所在地	売上(収入)金額 円
上記以外の売上先の計		
	計	①

○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	仕入金額 円
上記以外の仕入先の計		
	計	⑥

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取 得 価 額 (償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	③償却率又は改定償却率	④本年中の償却期間	⑤本年分の普通償却費 (②×③×④)	⑥特 儻 别 儻 費	⑦本年分の償却費合計 (⑤+⑥)	⑧事業専用割合	⑨本年分の必要経費算入額 (⑦×⑧)	⑩未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月 ・ ( )	円	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
計													⑬		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
	権更	円	円
	賃		
	権更		
	賃		

○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

○本年中における特殊事情

--

#### ・記帳と帳簿書類の保存義務について

事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う方は、平成26年1月から、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。

- 帳簿を備え付けて、収入金額や必要経費について、取引の年月日や金額等を記帳しなければなりません。
  - 帳簿や請求書・領収書などの書類を整理して保存しなければなりません。

平成 年 月 日

(自  月  日 至  月  日)

番号

	フリガナ 氏名	(自宅) (事業所)	⑪ 依頼 税理士等	事務所所在地	
	電話番号		氏名 (名称)		
	加入団体名		電話番号		

## ○給料賃金の内訳

氏名 (年齢)		従事 月数	給料賃金 賞与	合計	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
	(歳)	月	円	円	円
	(歳)				
	(歳)				
その他	(人分)				
計	延べ 従事 月数	[ ] [ ] [ ]		⑪	[ ] [ ] [ ] [ ] [ ]

## ○税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報酬等の金額	左のうち必要経費算入額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	円	円	円

○事業専従者の氏名等

氏名 (年齢)	続柄	従事月数
(歳)		月
(歳)		
(歳)		
	延べ従事月数	

○この用紙は  
控用です。

申告には、必ず  
提出用  
を使ってください。

### ○売上(収入)金額の明細

売上先名	所在地	売上(収入)金額
		円
上記以外の売上先の計		
	計	①

### ○仕入金額の明細

仕入先名	所在地	仕入金額
		円
上記以外の仕入先の計		
	計	⑥

### ○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得年月	①取 得 価 額 (償却保証額)	②償却の基礎になる金額	償却方法	耐用年数	③償却率又は改定償却率	④本年中の償却期間	⑤本年分の普通償却費 (②×③×④)	⑥特 償 却 費	⑦本年分の償却費合計 (⑤+⑥)	⑧事業専用割合	⑨本年分の必要経費算入額 (⑦×⑧)	⑩未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月 ・ ( )	円	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
		・ ( )						12							
計								12					⑬		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

### ○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等	左の賃借料のうち必要経費算入額
		権更 ..... 賃	円 ..... 円
		権更 ..... 賃	

### ○利子割引料の内訳(金融機関を除く)

支払先の住所・氏名	期末現在の借入金等の金額	本年中の利子割引料	左のうち必要経費算入額
	円	円	円

### ○本年中における特殊事情

--